

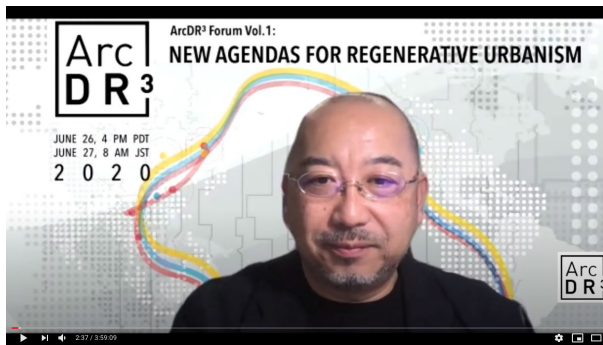
ArcDR³ Forum Vol.1: New Agendas for Regenerative Urbanism が開催されました(2020/6/27)

テーマ：ArcDR³、APRU マルチハザードプログラム、都市防災、仙台防災枠組、災害リスク軽減、レジリエンス
場 所：Zoom オンライン

2020年6月27日に、Zoomにて「ArcDR³ Forum Vol.1: New Agendas for Regenerative Urbanism (進化的再生システムによる都市での新しい課題解決)」が開催されました。当初は、東京にある日本科学未来館での開催を予定していましたが、コロナウィルスの影響によりオンラインでの実施となりました。

ArcDR³イニシアチブは、理論(研究)と実践(デザイン)の統合により、再三発生する災害リスクの低減とレジリエンス向上のための環境デザインに関する知の生成と共有を目的として設立された、環太平洋地域の11大学を結びつける国際的なプラットフォームであり、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)のxLAB、日本科学未来館、および東北大学災害科学国際研究所(IRIDeS)が主催しています。今回のフォーラムは継続的な活動の中の最初の企画であり、①Earth, Wind and Fire、②Water、③Multi-hazardの3つのセッションに分類された11の各参加大学によるデザインスタジオ概要が発表されました。その模様は、リアルタイムでYouTubeのライブストリーミングでも配信されました。

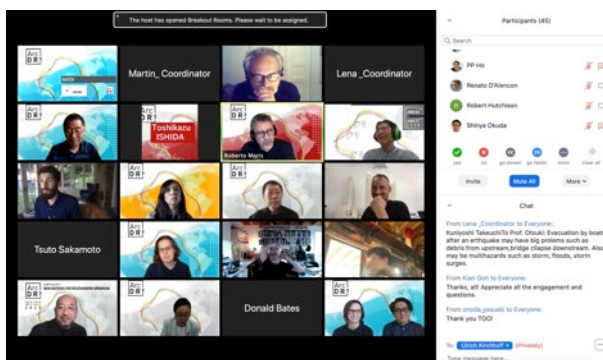
東北大学からは当研究所の今村文彦所長が阿部仁史教授(UCLA)と共に開会の挨拶を、工学研究科の石田壽一教授は東北大学スタジオの概要発表を、そして会の終わりには、植木理事・副学長と大隅副学長にご登壇いただきました。また東北大学からのプログラムアドバイザーを工学研究科の小野田泰明教授(情報管理・社会連携部門 兼任)と当研究所の村尾修教授(地域・都市再生研究部門)が、運営ホストを泉貴子准教授(地域・都市再生研究部門)とマリ・エリザベス准教授(情報管理・社会連携部門)が務めました。次回は2021年3月に仙台で開催する予定です。



阿部仁史教授の開会の挨拶



今村文彦教授の開会の挨拶



Zoom 内シンポジウムの参加者



YouTube ライブストリーミング配信